

公文類集第六十九編 卷十五

昭和二十年

官職門九
官制九
海軍省
第二復員省

国立公文書館	
分類	
配架番号	2 A
	13
	02899

新軍

(錄)

一 訓練十八年聯合籌六百萬十萬總計額二億五千萬兩金幣、若管二編及三編

二 大五六年聯合籌四十二億兩新軍訓練人編應否、若管及三編公金又八萬兩

三 訓練新式軍備及訓練

本及十九日開可試車修正五〇號及以之新軍大員及內閣議決大員等處

日共越總領事官

國本新軍大員
新軍總領事官

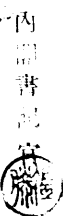
訓練二十一年十一月二十六日

海甲第一四六號

起 昭三十二年十一月五日 昭三十二年十二月一日
我 昭三十二年十一月五日 昭三十二年十一月五日
行 昭三十二年十一月五日 昭三十二年十一月五日

內閣總理大臣

內閣書記官長



外務大臣

海軍大臣

貴東亞大臣

內務大臣

司法大臣

農林大臣

大藏大臣

文部大臣

商工大臣

陸軍大臣

厚生大臣

運輸大臣

第三復員省官制

右樞密院、御諮詢ヲ經テ御下付ニ

一一

付同院上奏ノ通裁可ヲ奏請セラレ
可然ト認ム

上諭案

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ第二復
員省官制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布
セシム

御名御璽

年 月 日

内閣總理大臣
海軍大臣

(樞密院上奏ノ通)

内閣

付同院上奏、通裁可ヲ奏請セリ
可然ト詔

上諭

朕樞密顧問ノ職ヲ經テ第二復
員省官制ヲ裁可シ茲之ヲ公布
セシム

御名 御璽

年 月 日

内閣總理大臣

(樞密院上奏) 陸軍大臣

臣等 第二復員省官制諮詢ノ命ヲ恪ニ本月
二十七日ヲ以テ審議ヲ盡シ之ヲ可決セリ
乃千謹テ上奏シ更ニ
聖明ノ採擇ヲ仰ク

昭和二十年十一月二十七日

樞密院議長男爵 臣 平沼騏一郎

勅令第六百八十號

第二復員省官制

第一條 臨時ニ第二復員省ヲ置キ本令ニ定ムルモノノ外各省官制通則ヲ適用ス

第二條 第二復員大臣ハ海軍大臣ノ所掌シタル事項ニシテ復員及之ニ關聯スル事項ニ關スルモノヲ掌ル

第三條 大臣官房ニ於テハ通則ニ掲グルモノノ外左ノ事務ヲ掌ル

- 一 需品、燃料及衣糧ニ關スル事項
- 二 史實調査ニ關スル事項
- 三 海軍連絡ニ關スル事項ニシテ他ノ所掌ニ屬セザルモノ

四 醫務ニ關スル事項

五 海軍ニ於ケル廢止諸部ノ殘務整理ニ關スル事項

六 通信ニ關スル事項

大臣官房中其ノ事務ヲ分掌スル爲第二復員大臣ノ定ムル所ニ依リ部及課ヲ置ケコトヲ稱

第四條 第二復員省ニ左ノ四局ヲ置ケ

總務局

人事局

經理局

法務局

局中局務ヲ分掌スル爲第二復員大臣ノ定ムル所ニ依リ部及課ヲ置ケコトヲ得

第五條 總務局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 所管行政ノ綜合調整ニ關スル事項

二 部外交渉一般ニ關スル事項

三 特別輸送艦船ノ運航ニ關スル事項

四 掃海ニ關スル事項

五 他ノ所掌ニ關セザル事項

第六條 人事局ニ於テハ人事ニ關スル事務ヲ掌ル

第七條 經理局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

一 豫算、決算、資金、契約及給與ニ關スル事項

二 會計ノ監査ニ關スル事項

三 國有財産ニ關スル事項

第八條 法務局ニ於テハ左ノ專務ヲ掌ル

一 司法及刑務ニ關スル事項

二 規律ノ維持ニ關スル事項

第九條 各局長ハ勅任ノ、各部長ハ勅任又ハ奏任ノ、祕書官ハ奏任ノ

第二復員官ノ中ヨリ之ヲ補ス

第十條 第二復員書記官ハ專任一人ヲ以テ定員トス

第十一條 第二復員屬ハ專任百四十二人ヲ以テ定員トス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

海軍省官制ハ之ヲ廢止ス

他ノ法令中海軍大臣、海軍省及海軍部内ニ關スル規定ハ第二復員大臣、

第二復員省又ハ第二復員部内ニ關スル規定トス但シ第二復員大臣ノ特

ニ指定スルモノハ此ノ限ニ在ラズ